

年長 もしかしたら…○○かもしれない！

2学期になり、少し長いお話の絵本でも最後まで集中して楽しんでいる年長さん。

この日は「ある日男の子が家に帰るとテーブルの上には1つのりんご。そこで男の子は“もしかしたら、これはりんごじゃないのかもしれない…”といろいろな想像を膨らませる」という内容の絵本を読みました。読み終わった後に「もしみんなのおうちにりんごがあって、もしりんごじゃなかったら何だと思う？」と問いかけてみると「食べたらちっちゃくなっちゃう」「実は…すいか！」「食べたらロケットに変身して、お空まで飛んでっちゃうかも！」など、想像力豊かに“もしかしたら…”と楽しそうにイメージしていました。

そこで、思い付いたことを絵に描いてみることに！自分が想像したことを伸び伸びと描いたり、描き終えた絵を「りんごを食べたらね！こうなってね！そしたら次にはこうなっちゃってね…！」と目をキラキラさせながら話す子供たちが、とてもかわいかったです。

絵本の世界を見たり聞いたりして楽しむだけでなく、自分でも想像してみたりイメージを表現したりする楽しさを味わっていました。また子供たちがもっている豊かな想像力や面白い発想力を、改めて身近で感じる事ができた時間でした。

2021.09 たんぽぽ組担任

